2026 年 11 月 4 日
（幼保連）認定こども園さふらん

園だより　　１１月号



11 月の聖句

「わたしたちに必要な糧を
今日与えてください」

マタイによる福音書 6 章 11 節

園庭の柿やぎんなんが豊かに実り、秋の深まりを感じる季節になりました。子どもたちは落ちてくる木の葉や実を見つけては嬉しそうに知らせてくれます。恵みの秋を身近に感じながら今月も元気に過ごしていきたいと思います。

10 月はじめのプレイデーでは在園のご家族をはじめ、卒業生やそのご家族、元教師たち等、大勢の方々が訪れてくれました。心温まる交流の時間が与えられたこと、心から嬉しかったです。ありがとうございました。

先週の運動会は晴天に恵まれ、無事終えることができました。子どもたちの一生懸命走る姿、踊る姿が素晴らしかったですね。クライマックスのリレーでは、大歓声の中、懸命に走り、靴が脱げてもそのまま走り続けてバトンをつなげた子もいました！

またダンスでは緊張で体が動かせなかったり、嬉しくて気持ちが他に向いてしまったり…ということもありましたが、私はどの子にも心から「よく頑張ったね！」と伝えたいと思います。

練習を重ね、日々積み上げてきた姿を見てきました。一人ひとり個性があるように見せてくれる姿も違います。みんな頑張ろうという気持ちを確かに持っています。その子なりの頑張りを見せてくれたこと、心から感動しました。運動会を通して子どもたちがまたひとつ成長したことを感じています。

また保護者の方々には温かい声援をいただきましたこと、後片付けや席の譲り合いなど、たくさんのご協力をいただき感謝します。ありがとうございました。

今月の聖句はイエスがこう祈るようにと教えた「主の祈り」の一節です。私たちはつい先のことを考えて不安になってしまったり、まだ起きていないことをあれこれ心配してしまいます。「その日の苦労はその日だけで十分」というイエスの言葉のように、不安は神さまに預けて、今日一日の恵みを感謝して心穏やかに過ごしていけたら嬉しいです。